

県立神崎工業高等学校 平成 30 年度学校関係者評価

評価（A＝適切である　　B＝やや適切である　　C＝あまり適切でない　　D＝適切でない）

	それぞれの項目に関する各評議員からの意見	評価			
		A	B	C	D
学校運営全般	<ul style="list-style-type: none"> ・あいさつ運動は、進路に対し、良い影響をあたえる。 ・スクールアイデンティの再構築（将来像を描く） ・生徒に寄り添ってありがたい。 	3	2	0	0
開かれた学校づくり	<ul style="list-style-type: none"> ・出前授業など神工生が頑張っている姿を見てもらえる。 ・学外の活動を増やすことにより生徒の自信につながる。 ・発信力を高める。 	5	0	0	0
生徒指導	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒を信頼できる雰囲気がある。 ・熱心にして頂いている。 	5	0	0	0
進路指導	<ul style="list-style-type: none"> ・景気の見込みをする。 ・熱心にして頂いている。 	5	0	0	0
教職員の資質向上	<ul style="list-style-type: none"> ・向上している印象 ・生徒のことをしっかり見てくれている。 ・教職員の頑張りが評価できる。 	5	0	0	0
危機管理体制の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・外部から来て頂いた講義が身についている。 ・家庭でのマルトリートメント 	2	3	0	0
P T C A活動	<ul style="list-style-type: none"> ・情報、人的交流を進める。 ・協力しあえる関係だと思う。 	3	2	0	0
学力向上の取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ・十分して頂いていると思う。 ・今後の取り組みに期待している。 	2	3	0	0
交通安全教育、防災教育、環境教育などの課題教育	<ul style="list-style-type: none"> ・アピールが評価された。 ・外部から来て頂いた講義が身についている。 ・バイクを押すことで安全意識を高めることができる。 	4	1	0	0